

科目区分	専門教育科目	科目名	介護の基本Ⅱ-1		科目コード ²	17F390	担当者	長尾 久美子			
対象学生	介護福祉士コース2年生	学期区分	前期	単位数	2	卒業要件	必修				
						免許・資格要件	介護福祉士必修				
科目の主題						学修成果との関連（大◎、中○、小△）					
介護福祉士資格に関する法を学び、求められる介護福祉士の役割や専門職としての義務・職業倫理を修得する。						1. 「 <u>尽心</u> 」 誠実な人柄と人間力	2. 「 <u>創造</u> 」 高度な知性と創造力	3. 「 <u>実践</u> 」 明確な意思と実践力			
科目の到達目標						① 誠実性・真摯性	② 多様性・協働性	③ 知識・技能	④ 思考・表現・創造・判断力	⑤ 実行力・自立性	⑥ 就業力・貢献力
1.	「社会福祉士及び介護福祉士法」の内容を理解する。					◎	○	○	○	◎	○
2.	介護福祉士の専門性、義務、倫理を理解する。					○	○	○	○	○	○
3.											
4.											
5.											
授業方法						成績評価の方法と割合					
基本的事項については講義を行うが、視覚教材を活用したり、演習、グループ協議など取入れ、実習などの実践場面に結び付けられるような授業とする。また、単元ごとに小テストを行い、理解状況を確認する。						定期試験（60%） 臨時試験（20%） 受講態度（20%）					
準備学修						課題等への対応					
介護実践に関する書籍を読んだり、ニュースや新聞等の介護を取り巻く状況に関心を持って視聴する。通常の学習時間は30分程度とするが、小テストの復習や主題を深く理解するための自己学習に相当の時間を確保する。						小テストや提出物などは採点等行い、次回の授業時に学生に返還したうえで、必要に応じて指導する。					
授業計画											
第1回	介護問題の背景と介護福祉士制度										
第2回	求められる介護福祉士像										
第3回	「社会福祉士及び介護福祉士法」の概要										
第4回	改正「社会福祉士及び介護福祉士法」の概要										
第5回	介護福祉士の定義										
第6回	介護福祉士の専門性										
第7回	≪先輩からの話を聞く≫										
第8回	介護福祉士の義務										
第9回	介護福祉士の養成制度										
第10回	介護における専門職能団体の活動										
第11回	介護福祉士の倫理										
第12回	適切なケア										
第13回	虐待の防止、身体拘束の禁止										
第14回	プライバシーの保護、生命倫理										
第15回	倫理綱領										
教科書・参考書						受講生へのメッセージ					
教科書 「介護の基本Ⅱ」（新・介護福祉士養成講座第4巻） 編集：介護福祉士養成講座編集委員会 出版：中央法規 参考書 「介護福祉士国試ナビ2018」（中央法規） 「QB介護福祉士国家試験問題解説2018」（MEDIC MEDIA）						介護福祉士の資格について理解し、求められる介護福祉士を目指しましょう。					